



新着図書 P i c k u p !

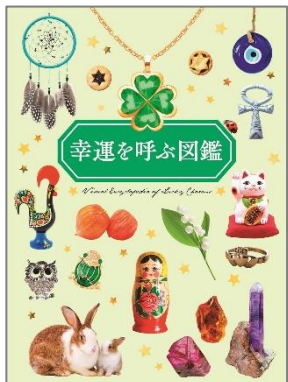


㊦ 1月の新着図書を紹介します。㊦

今月は登米図書館です。

一般向け

Pick up 01



『幸運を呼ぶ図鑑』

著者名：ペズル
門馬 綱一 鉾物写真監修
阿部 浩志 植物・動物写真監修
出版社：三才ブックス

幸運のシンボル・四つ葉のクローバー、悪い夢を捕まえるドリームキャッチャー、1日1つ食べると幸せになれると言われるミンスパイなど、古くから世界のいろいろなところで信じられてきた「幸運を呼ぶ」「悪運を払う」とされるものが紹介されている本です。

どのページも幸運を呼ぶものばかりなので、新しい年のはじめに幸せなものを見つけてみるのはいかがですか。

こども向け

Pick up 04



『開運えんぎもの図鑑』

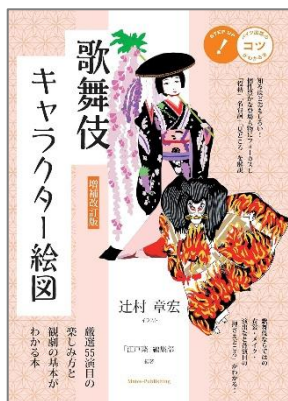
著者名：高野 紀子
出版社：あすなろ書房

日本に伝わる様々な「えんぎもの」について教えてくれる図鑑です。

4つのコラムでは「えんぎのいい植物」「一年のしあわせを祈るお正月」「赤はなぜめでたい」「色いろいろ」といった日本の伝統的な縁起物について解説しています。

「おせち料理」や「七福神」などお正月に欠かせないものがたくさん登場するので、1月の読書にピッタリです。

Pick up 02



『増補改訂版
歌舞伎キャラクター絵図』

著者名：辻村 章宏 イラスト
「江戸楽」編集部編著
出版社：メイツユニバーサルコンテンツ

義経千本桜、仮名手本忠臣蔵、曽根崎心中、四谷怪談など、厳選した55演目の歌舞伎を、登場人物のイラストとともに紹介されています。知っておきたい役柄や名台詞、見どころを、イラストレーターが独自の視点で解説します。

歌舞伎の基本のおさらいや演目の押さえどころなど、観劇のヒントがわかる一冊です。

Pick up 05



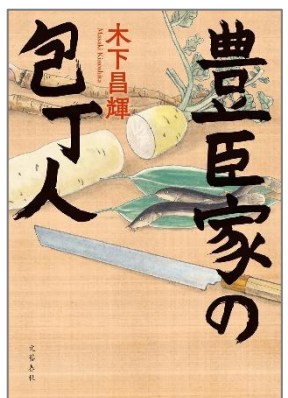
体のしくみを解き明かせ！
『本当はスゴい
ばっちいもの研究所』

監 修：坂井 建雄
編 著：編集室オトナリ
出版社：岩崎書店

「うんちはどうして出るんだろう？」「鼻水が止まらなくなるのはどうして？」など、うんち・おしっこ・汗・あか・鼻水…人の体から出る13のいわゆる「ばっちいもの」についての疑問を解き明かしながら体のしくみについて学べます。

「ばっちいもの」は体からのメッセージ。この本を読むと「ばっちいもの」を見る目が変わります。

Pick up 03



『豊臣家の包丁人』

著者名：木下 昌輝
出版社：文藝春秋

「おみやあら、今から腹ごしらえだ。

座って食えるのはこれが最後だと思え」

豊臣家の天下統一を陰で支えていた料理人、大角与左衛門。

即席のかまどで焼いた下魚のかまぼこ。秀吉と秀長の故郷の味・ドジョウのみそ鍋。

豊臣兄弟に仕えた料理人が作る心をつなぐ料理とは……？

2026年の大河ドラマ「豊臣兄弟！」と一緒に、是非こちらの小説も楽しんでみてください。

Pick up 06



『はたらく校長先生』

写 真：吉田 亮人
文：矢萩 多聞
出版社：創元社

写真絵本シリーズの7作目は、校長先生の1日に密着。校長先生といえば、全校集会や行事の時にみんなの前で話をする偉い先生、というイメージがあります。でも、校長先生がどんな1日をおく送っているのかはよくわからない人も多いのでは？この絵本では、とある小学校の校長先生の1日を写真と文章で紹介しています。自分の学校の校長先生のことをもっと知りたくなるかもしれません。

